

## 「プロトコールに基づく薬剤師によるワルファリンコントロール」に関する研究

### 1. 研究の対象

以下の期間内に当院で弁膜症手術を受け、手術後に新たにワルファリンの内服が開始となった方

期間：2016年8月1日～2017年7月31日、2020年8月1日～2021年7月31日

### 2. 研究目的・方法

心臓弁膜症の手術後に血液を固まりにくくする薬（ワルファリン）の服用が必要となる。ワルファリンの量は個人差が大きく、採血結果によって量の調節をおこなう。ワルファリンの量の調節に関して、医師と作成したプロトコールに基づいて薬剤師がコントロールをおこなった場合と医師がコントロールをおこなった場合との結果を調査した。

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：身長、体重、年齢、採血結果（腎機能、肝機能、PT-INR：ワルファリンの効果を示す指標）、副作用の発生状況など

### 4. 外部への試料・情報の提供

なし

### 5. 研究組織

地方独立行政法人りんくう総合医療センター 藪内新平

### 6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

連絡先：大阪府泉佐野市りんくう往来北 2-23

072-469-3111

薬剤科

藪内 新平（研究責任者）

研究代表者：地方独立行政法人りんくう総合医療センター薬剤科 藪内新平